

子育て情報のご紹介

お子さんのすこやかな 発育・発達のために



一般不妊治療・不育治療助成事業

子どもを生み育てたいと思いながらも、不妊などで悩んでいる夫婦を支援するため、一般不妊治療・不育症治療に要する費用の一部助成を行っています。



特定不妊治療費支援事業

高額となる治療費の一部助成を国の支援に上乗せして実施することにより、経済的負担の軽減を図っています。

妊婦歯科健康診査

妊娠中に1回、市が委託した医療機関で、無料で受診することができます。



産婦健康診査

妊娠・出産・産後で「からだ」や「こころ」は変化しています。産後の健康診査を市が委託した医療機関で受診することができます。



産後ケア

出産後1年を経過しない産婦や乳児に対して、安心して子育てができるよう心身のケアや育児支援を行っています。

サービス内容
①訪問ケア ②デイケア
③ショートステイ



すくすく赤ちゃん券

紙おむつや粉ミルクなどの育児用品を購入する費用の一部助成を行っています。

フックスタート事業

子どもの心の健やかな発達と親子のきずなづくりを図り、子育てを楽しめる育児環境を推進するため、生後6～7カ月頃の乳児に対し、絵本セットをプレゼントしています。



乳児相談

生後2～3カ月、6～7カ月、10～11カ月の乳児の発育・発達と一緒に確認し、ゆったりとした気持ちで子育てができるように支援しています。



はじめのいっぽ

初めて子育てをする母親と6カ月までの乳児を対象とした講座を開催しています。

子育て相談・言語相談・5歳児健康相談

発育や言語発達に不安を抱える子どもや保護者に対し、情報提供や相談により不安の軽減を図っています。子どもの健やかな発達・発育を促すとともに、さらに専門的な相談・支援が必要な子どもには早期に適切な治療および療育を勧めています。



親子歯科健康診査・幼児フッ化物塗布事業

2歳5カ月～2歳10カ月児に対して歯科健康診査、1歳～3歳の幼児に対し、年2回フッ化物塗布事業を行っています。

私たちが応援しています！

南高医師会 寺澤 すみれ医師(いその産婦人科・西有家町)

南島原市は妊娠前から妊娠中、出産や子育ての支援が手厚く、2歳と4歳の子育て中の私もさまざまなサービスを利用させていただきとてもありがたく感じています。また当院も南島原市唯一のお産を扱う産婦人科クリニックとして、育児を頑張っているママ・パパの味方でありたいと考えています。

当院でも産後ケア(生後1年までのデイケア、ショートステイなど)を行っておりますので、育児をちょっと休憩したい人、授乳に関して不安がある人、とりあえず利用してみたい人などなど、ぜひご利用ください。

また、南島原市は一般および特定不妊・不育治療の助成もしてくださっています。当院でも不妊外来を開設しておりますので、なかなか妊娠しない人、二人目不妊で悩んでいる人など、それ以外でもお悩みの人はお気軽にご相談ください。



特集

『子育てにやさしい南島原市』をめざして ～南島原市の子育て支援について紹介します～

図こども未来課(南有馬庁舎) ☎73-6652

近年、ライフスタイルの変化や価値観の多様化、出生率の低下などにより、子育て環境が大きく変化しています。そのような状況の中、本市では、母子の疾病などを予防・改善するだけでなく、育児不安の軽減や未来を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境づくりに取り組んでいます。

令和3年1月開設 子育て世代包括支援センター(こども未来課内・南有馬庁舎)

子育て世代包括支援センターは、妊娠・出産・子育てについての総合窓口です。産前・産後の「からだ」のこと、「こころ」のこと、育児に関することなど気になることがあれば、お気軽にご相談ください。



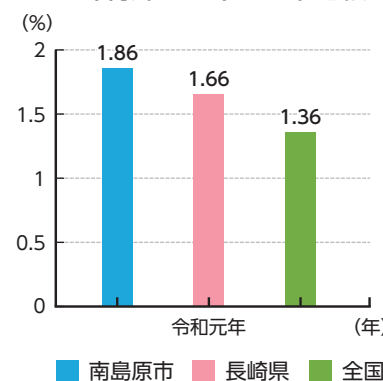
各支所での母子手帳交付や相談の際に、こども未来課の保健師・助産師・管理栄養士・社会福祉士などの専門スタッフとオンラインで会話ができるようになりました。



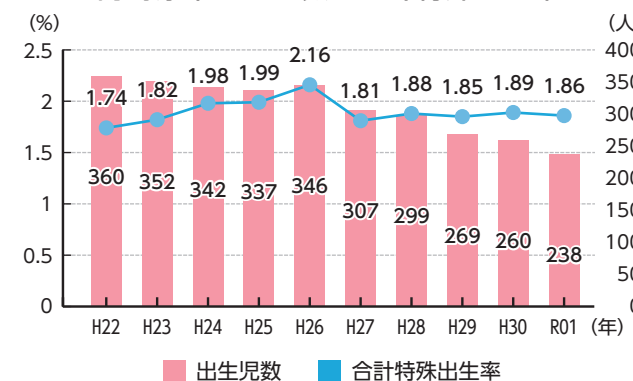
直接、担当者の顔が見えるから安いですね(利用した市民の感想)



合計特殊出生率 国・県比較



南島原市の出生数と合計特殊出生率



出生数は年々減少していますが、合計特殊出生率(※)は横ばいです。



(※) 合計特殊出生率…15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、その出生率で一人の女性が一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当します。

私たちが応援しています！

母性や乳幼児の健康保持増進のため、行政とのパイプ役として59人が活動しています。

長崎県助産師会 中村 まり子助産師

助産師になり42年。ママと赤ちゃんの笑顔に出会うために産後ケアサポートをしています。パパ、ママの幸せづくりと一緒にしましょう。



母子保健推進員の皆さん

子育て支援センターなどを利用してお母さんも息抜きをしてほしいです。図書館や公園にもぜひ遊びに行ってみてください。皆さんの周りにはたくさんの応援者がいますよ。自然豊かな南島原市で、子育てを楽しんでください。

